

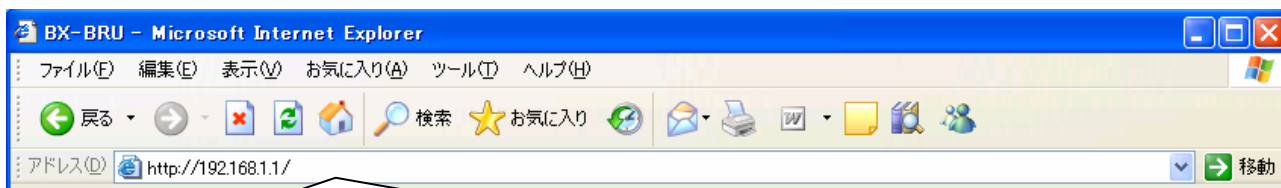
自動ファームウェア更新設定手順書

BX-ブロードバンドルータユニット(以下、BRU という)の自動ファームウェア更新設定手順を示します。

参考の画面はイメージです。実際の画面とは異なります。

自動ファームウェア更新を利用するためにはBX-ブロードバンドルータユニットもしくはひかり電話ルータによるインターネット接続設定が必要です。

1. ブラウザを起動して、本商品にログインします。

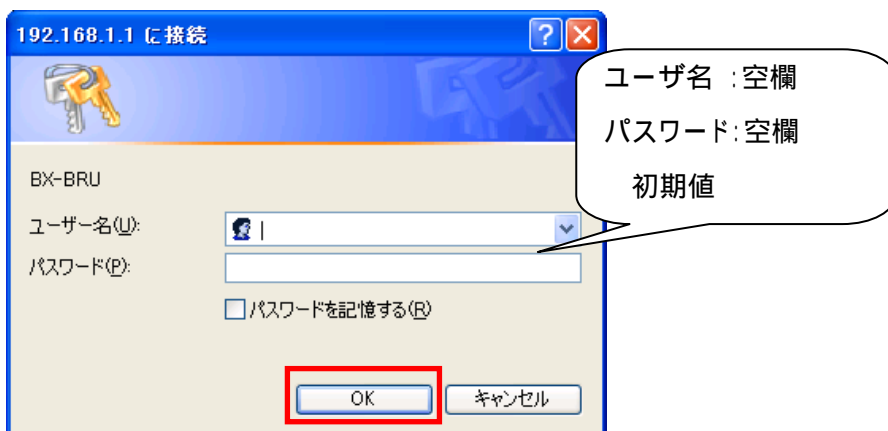


初期値:「192.168.1.1」

IPアドレスを入れてもエラーになる場合は、システム管理者へご確認願います。

ブラウザソフトの「アドレス」に本商品のIP アドレス(初期値は192.168.1.1)を入力し、【Enter】キーを押します。

<システムログイン>

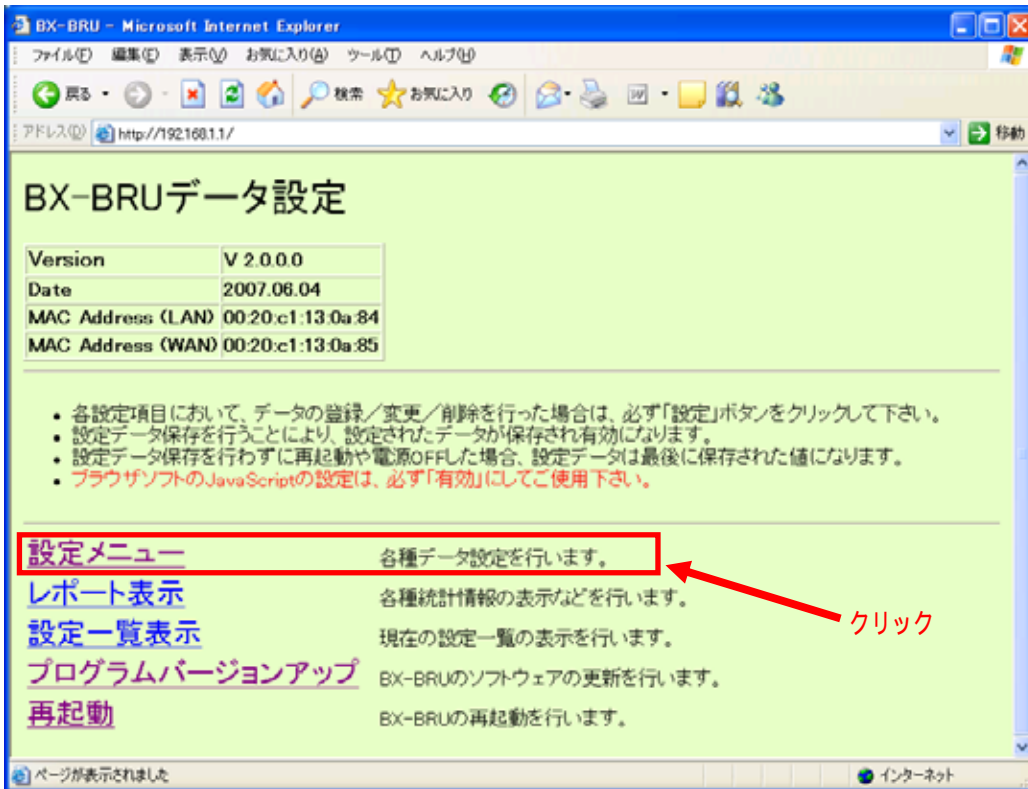


パスワードの入力画面が表示されます。

「パスワード」にパスワードを入力します。(初期値はなし) (ユーザー名は空欄のままとします)

[OK] ボタンをクリックします。

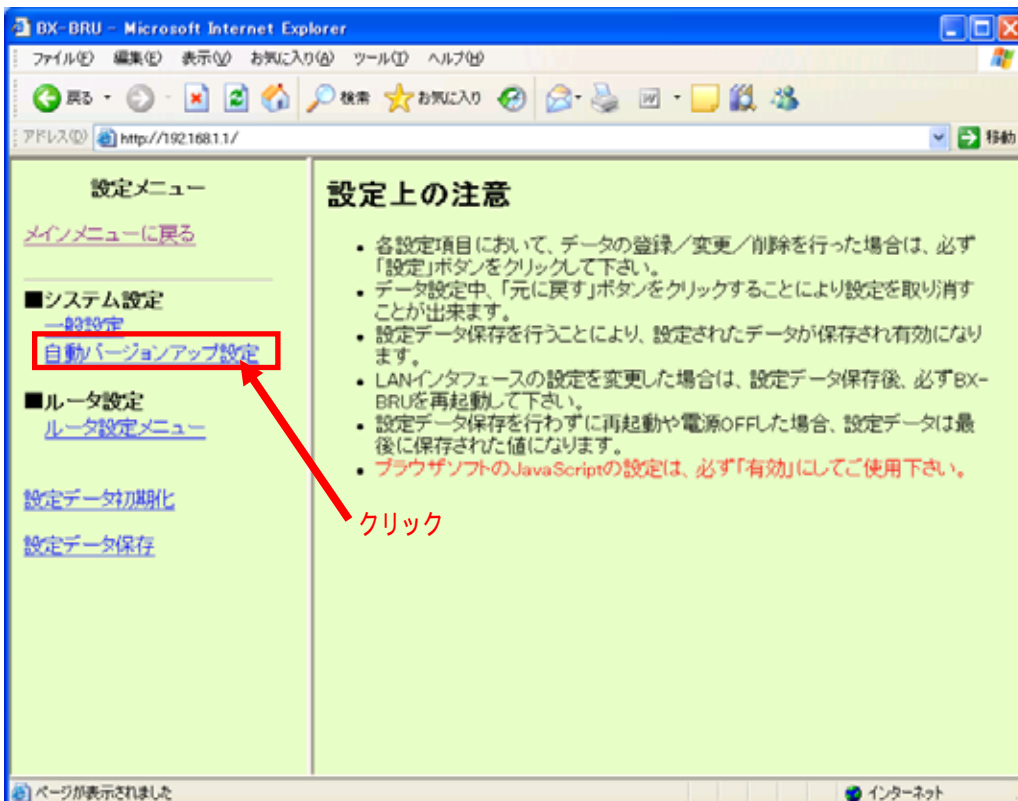
2. 自動ファームウェア更新設定をします。



メインメニューが表示されます。

[設定メニュー]をクリックします。

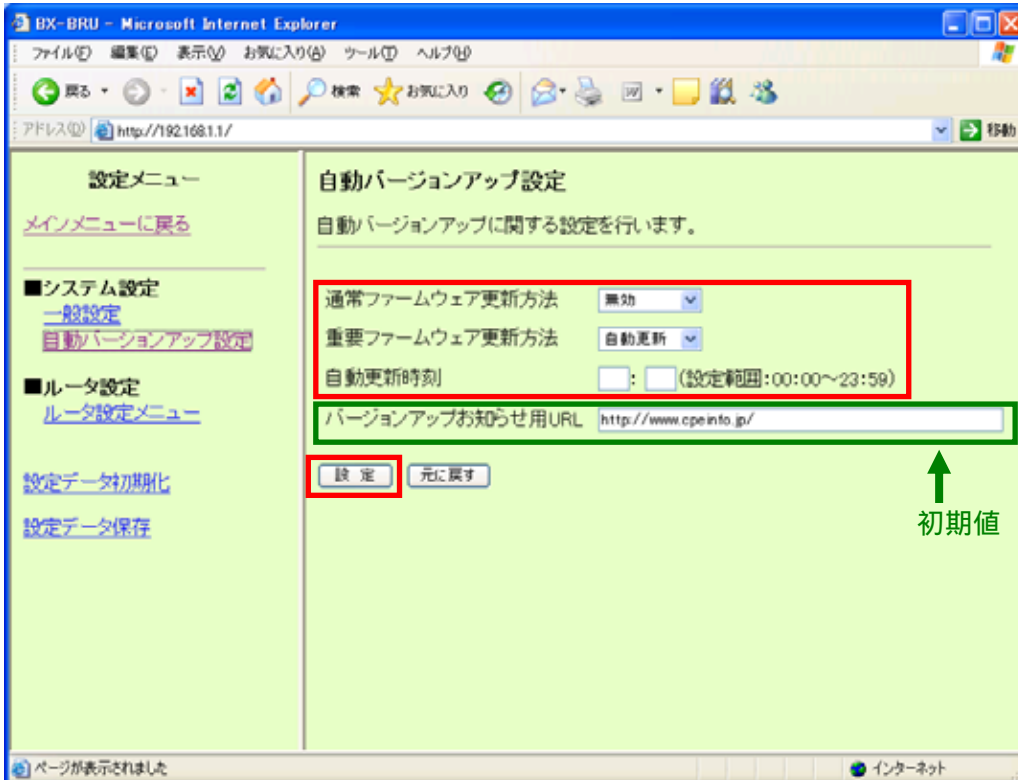
< 設定メニュー画面 >



画面左、システム設定 自動バージョンアップ設定をクリック。

< 自動バージョンアップ設定 >

最新版のソフトウェアを自動的にバージョンアップするための設定を実施致します。



(1) 画面内 の設定を実施

「通常ファームウェア更新方法」の設定

選択リスト: 無効 / ユーザ通知 / 自動更新・・・初期値は、「自動更新」

無 効 : バージョンアップは実施しない。

ユーザ通知 : サーバ側に最新ファームの有無は監視しているが、実際にバージョンアップをするのは、お客様の操作により実施する。

自動更新 : サーバ側に最新ファームの有無は監視し、最新バージョンがある場合は、自動的にバージョンアップを実施する。

「重要ファームウェア更新方法」の設定

選択リスト: 無効 / ユーザ通知 / 自動更新・・・初期値は、「自動更新」

動作は「通常ファームウェア更新方法」と同様

「自動更新時刻」の設定

上記の項目で「自動更新」を選択した場合に、BRUのバージョンアップを実施する時刻の設定をします。本項目において設定した時刻でBRUのファームウェアを更新し、システムの再起動を実施致します。(再起動時間約1分程度)ただし、BRUを利用した通信が通話中であった場合は、通話終了後に再起動を実施致します。(再起動中は、ひかり電話回線が収容されている回線ボタンが使用中の状態となります。)

設定範囲:00:00~23:59

時刻設定を実施しない場合、「02:00~03:00」の間に通話を利用されていない場合にファームウェア更新を実施致します。

<注意>

自動再起動中にインターネット接続をしている場合、インターネット接続は強制的に切断されます。

設定時刻は、営業時間外等に設定することをお勧めいたします。

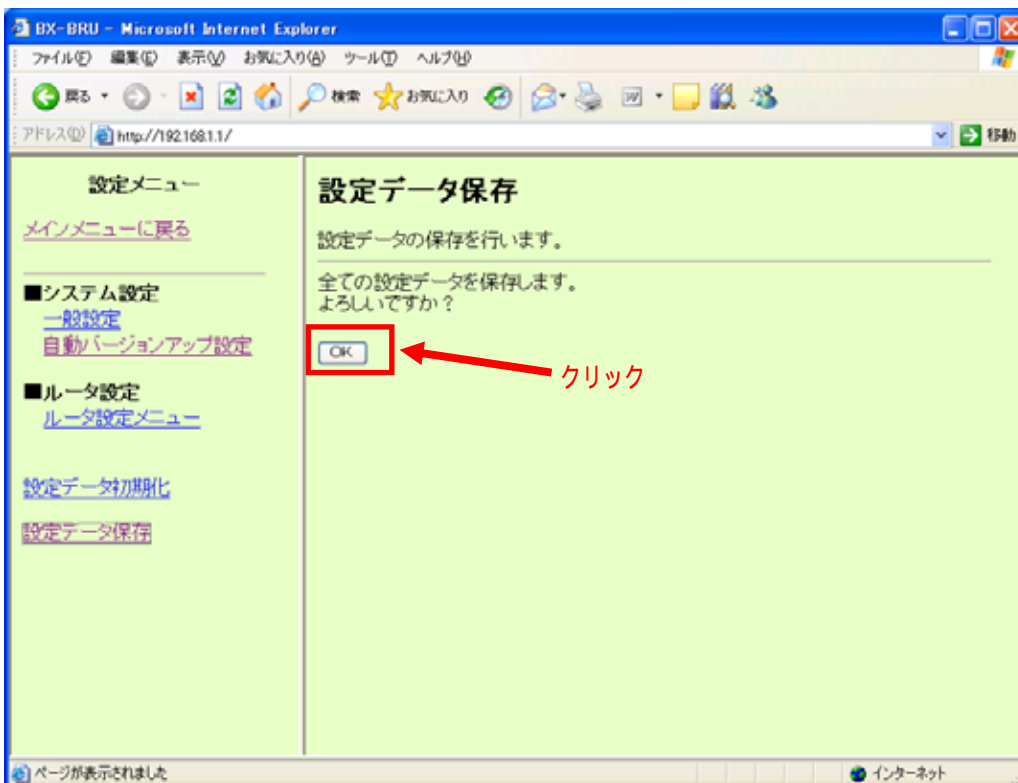
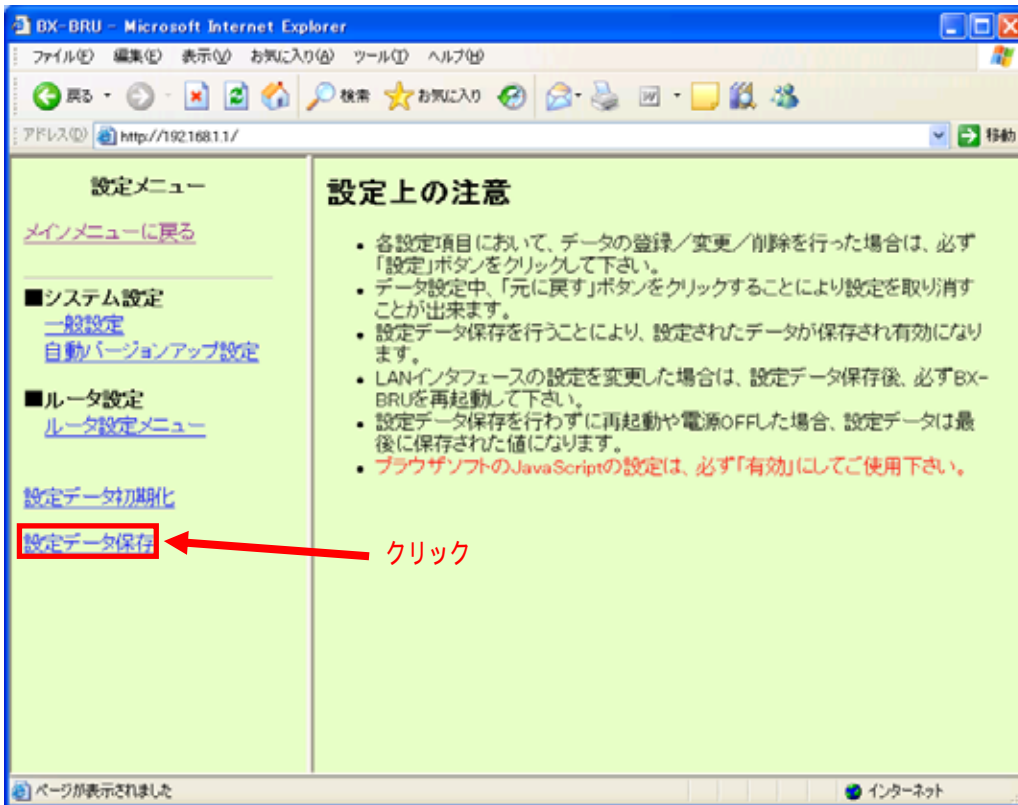
「バージョンアップお知らせ用URL」の設定:初期値のまま

インターネット経由の自動バージョンアップをご利用の場合に設定する項目です。初期値のままご利用ください。

(2)上記1の設定を実施し、 の「設定ボタン」をクリック

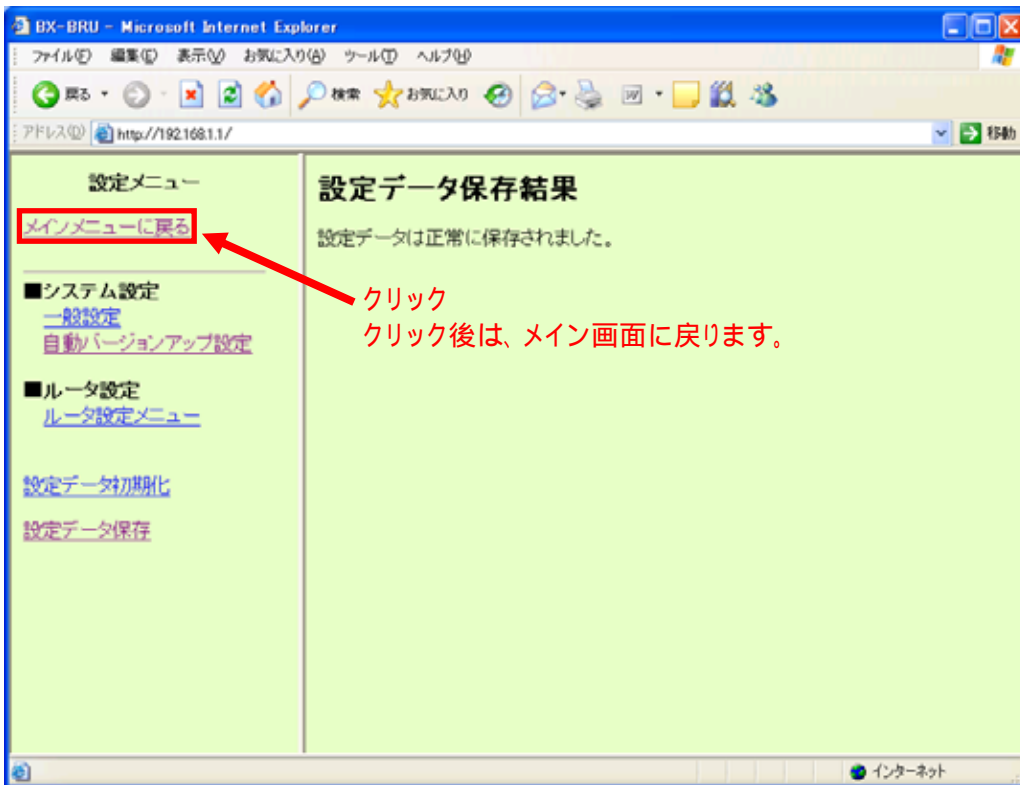
< 設定データの保存 >

設定したデータを保存します。



< システム反映 >

設定し保存したデータを再起動し、システムに反映致します



3. 再起動の実施

再起動を実施し、BRUを最新のデータ(設定)に変更致します

<注意>

再起動中は、通信をすることはできません。

